- 直 整標平面上に原点 O を中心とする半径 5 の円 C がある. n=2 または n=3 とし,半径 n の円  $C_n$  が円 C に内接して滑ることなく回転していく とする. 円  $C_n$  上に点  $P_n$  がある. 最初,円  $C_n$  の中心  $O_n$  が (5-n,0) に,点  $P_n$  が (5,0) にあったとして,円  $C_n$  の中心が円 C の内部を反時計回りに n 周して,もとの位置に戻るものとする.円 C と円  $C_n$  の接点を  $S_n$  とし,線分  $OS_n$  が x 軸の正の方向となす角を t とする.
  - (1) 点  $P_n$  の座標を t と n を用いて表せ.
  - (2) 点  $P_2$  の描く曲線と点  $P_3$  の描く曲線は同じであることを示せ.

- $oxed{2}$  m=2 または m=3 とする。n を自然数とし,1 以上 n 以下の整数値をとる m 項の数列  $\{a_1,\cdots,a_m\}$  のうち, $1\leq k\leq m-1$  に対して $2a_k\leq a_{k+1}$  を満たすものの個数を  $S_m(n)$  とする。
  - (1)  $S_2(n)$  を求めよ。
  - (2)  $S_3(2n+1) S_3(2n) = S_2(j)$  を満たす自然数 j を求めよ。
  - (3) 極限値

$$\lim_{n\to\infty}\frac{S_3(n)}{n^3}$$

を求めよ。

3 
$$x, y$$
は  $-\frac{\pi}{2} < x < \frac{\pi}{2}, -\frac{\pi}{2} < y < \frac{\pi}{2}$  の範囲にある  $0$  でない実数で、次の等式 
$$\sin^3 x + \sin^3 y = \frac{3\sqrt{15}}{32}, \quad \frac{\sin y}{\sin x} + \frac{\sin x}{\sin y} = 3$$

を満たすとする. このとき, x+y の値を求めよ.

- 4 座標平面上に原点 O を中心とする半径 1 の円 C がある。点 A (-2,0) を通る直線が y>0 の範囲にある点 P において円 C と接するとする。自然数  $n\leq 2$  に対して点 A を通る (n-1) 本の直線で  $\angle$  OAP を n 等分する。これらの直線を直線 AO となす角が小さいものから順に  $l_1,\cdots,l_{n-1}$  とし,直線  $l_k$  と円 C の 2 つの交点のうち点 A に近い方を  $Q_k$ ,他方を  $R_k$  とする。
  - (1)  $AR_k^2 AQ_k^2$  を n と k を用いて表せ。
  - (2) 極限値

$$\lim_{n \to \infty} \frac{1}{n} \sum_{k=1}^{n-1} (AR_k^2 - AQ_k^2)$$

を求めよ。